

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	3年次・前期・A群
	対象学科・専攻	情報工学科
工学実験I (Experiments in Information Engineering I)	担当教員	玉利 陽三 (Tamari, Youzou) 入江 智和 (Irie, Tomokazu)
	教員室	玉利：情報工学科棟5階 (tel:42-9098) 入江：情報工学科棟5階 (tel:42-9099)
	E-Mail	玉利：tamari@kagoshima-ct.ac.jp 入江：irie@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	実験 / 履修単位 / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	授業 (200分) × 15回	
〔本科目の目標〕 講義で学ぶ理論及び情報に関連する各種センサを、具体的な器具・計測器を用いて体験的に学習する。同時に、実験結果をまとめ、考察・検討を行うことにより、観察力・論理的な思考力・創造力を養うと共に、グループ実験における協調性や責任感をも育む。		
〔本科目の位置付け〕 電磁気学、電気回路、数学の基礎知識が必要。本科目を修得した場合、応用的な電気電子回路計測及び論理回路設計の基礎となる。		
〔学習上の留意点〕 指定された実験テーマについては事前に指導書を熟読し、予習しておくこと。また、情報工学科工学実験評価規定を熟読し、特に、再実験は正当な理由がない限り認められないので注意すること。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 電気回路系基礎実験	60	<p>オシロスコープによる測定 インピーダンス整合 直列共振回路の特性 TTL静特性 TTL動特性 トランジスタの静特性 トランジスタ増幅器の特性 4端子定数の測定 ワイヤレスマイクの製作 ワイヤレスマイクの性能確認 電波の性質 写真の現像 写真の焼き写し GPSによる距離測定</p> <p>上記の実験の内、指定された実験を全て実施し、その目的を理解し、実施した全ての実験について十分な内容のレポートを仕上げることができる。</p>
〔教科書〕配付プリント 〔参考書・補助教材〕特になし		
〔成績評価の基準〕情報工学科評価規定に従う。具体的な評価方法は以下の通りである。 レポート (70%) + 実験の取り組み方 (30%) - 授業態度 (40%) ただし、指定されたテーマの内、1つでも未提出のレポートがある場合、60点未満の評価点とする。		
〔本科 (準学士課程) の学習教育目標との関連〕 1-b, 3-c, 4-a 〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 〔JABEEとの関連〕		